

(様式2)

令和6年度 施策評価シート

1 施策の位置づけ

基本戦略	2. 一人一人が活躍できる村をつくります
重点目標	5. 誰もが活躍できる社会環境づくり
主要施策	5-2. 障がいにかかわらず自分らしい生活や活躍ができる社会環境をつくります

2 施策の評価

指標 (KPI)	単位	基準値	達成値					目標値	担当課
		H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
障がいのある人の一般就労への移行者数 ※ () 単年値	人/5年	0	0	0	1 (1)	2 (1)	4 (2)	2	住民福祉課
障がいのある人の日中活動系サービスの利用者数	人/年	36	39	36	28	43	46	40	

3 主な取組

1 障がいのある人の自立や自分らしい生活の実現に向けた支援の充実							総合評価	
障がいのある人一人一人の特性に応じ、障害福祉サービスの提供や就労支援、外出支援の充実等、自立や自分らしい生活の実現に向けた支援の充実							A	
	事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
82	地域生活支援事業委託料	住民福祉課	5	維持	維持	A		
83	心身障がい児(者)タイムケア事業負担金	住民福祉課	1	拡大	拡大	A		
84	地域生活支援給付	住民福祉課	5	維持	維持	A		
85	重度障がい者介護慰労金	住民福祉課	5	維持	維持	A		
86	障がい者自立支援給付費	住民福祉課	5	維持	維持	A		
87	障がい児支援給付費	住民福祉課	5	維持	維持	A		
192	ソーシャルワーカー等専門職による相談窓口	住民福祉課	5	維持	維持	A		
345	遠隔手話通訳システム負担金	住民福祉課	5	維持	維持	A		
365	障害福祉業務総合支援ソフト使用料	住民福祉課	5	維持	維持	A		
2 障がいのある子どもに対する支援の充実							総合評価	
障がいのある子どもも健やかに成長することができるよう、教育委員会と連携を図り、障がいのある子どもに対する療育、保育、教育の充実、支援体制の整備							A	
	事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
366	障がい者余暇活動支援事業補助金	住民福祉課	5	維持	維持	A		
3 差別の解消や合理的配慮の推進							総合評価	
障がいのある人一人一人が尊重され、自分らしく日常生活を送ることができるよう、差別の解消や合理的配慮の推進に向けた取組							A	
	事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
346	松本圏域障害者差別解消協議会	住民福祉課	5	維持	維持	A		
4 保健医療体制の充実							総合評価	
障がいのある人が適切な支援を受けることができるよう、保健医療体制の充実を図る							A	
	事務事業名	担当課	記号	成果	コスト	評価	重点化	
89	福祉医療費医療機関事務手数料	住民福祉課	5	維持	維持	A		
90	福祉医療費審査集計機関事務委託料	住民福祉課	5	維持	維持	A		
91	重度心身障害者福祉医療給付	住民福祉課	5	維持	維持	A		

4-1 施策の評価・検証 (住民福祉課)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	医療費の経済的な負担軽減や相談窓口の設置、近隣市村との連携による広域的な支援体制の構築にも取り組む。障がいのある子どもや家族を支援するため、子育て包括支援センターや学校等関係機関との連携、また放課後支援等を行う。
事業の重点化	地域だけで支える体制づくりには限界があるため、広域的に支援できる体制づくりを継続して進める。

4-2 施策の評価・検証 (教育委員会)

評価視点	評価コメント
事業構成の適正	障がいのある子どもの健やかな成長を支援するため関係機関と連携が必要。
事業の重点化	療育機関との連携を図り推進していく。